

越谷レイクタウン・ 大相模調節池のにぎわい創出



大相模調節池は、大雨の際に一時的に水を溜めて、河川の氾濫を防ぐための施設です。普段は広大な水面と緑が調和した公園施設として地域の方から親しまれています。近隣には、日本最大級のショッピングモールである「イオンレイクタウン」があります。埼玉県では、大相模調節池の更なるにぎわいを創出するため、越谷市、イオンモール株式会社、地元のまちづくり会社、地域住民の方と連携し商業施設と一体の水上デッキや水辺のアクティビティで使用する栈橋の整備を進めています。



県土整備部 河川環境課
河川環境担当 技師
郡司 柚香 gunji yuka

異動歴

平成31年4月採用 県土整備部 越谷県土整備事務所 道路施設担当
令和4年4月 現所属

この事業のやりがい、魅力について

越谷レイクタウンでは、調節池に張り出すデッキを埼玉県が整備し、その上に民間事業者が商業施設を整備するという全国でも珍しい事業を進めています。民間事業者のアイデアやノウハウを、いかに埼玉県の事業に取り込み実現していくのかを学び、官民協働の事業に携わっていることに、やりがいを感じます。また、県民の皆様へ事業を分かりやすく伝えるため、自ら提案したバーチャル空間を活用した新たなPRにも挑戦し、「伝える」スキルが向上しました。

大滝トンネルの整備 (地域高規格道路 西関東連絡道路)



秩父市大滝地区の国道140号現道は、7kmにわたり、せり出した岩盤や狭いトンネルが続き、過去には大きな崩落や落石事故が頻発するなど地域の大きな課題となっていました。大滝トンネルが開通することでこの7kmの区間を2kmに短縮することができ、安全性の向上や防災力強化はもちろん、魅力的な観光スポットが豊富な秩父地域へのアクセス向上が期待できます。



県土整備部 西関東連絡道路建設事務所
建設担当 技師

宮城 智文 miyagi tomonori

異動歴

平成28年4月採用 県土整備部 秩父県土整備事務所 道路環境担当
平成31年4月 県土整備部 道路街路課 橋りょう担当
令和4年4月 現所属

この事業のやりがい、魅力について

大滝トンネル整備事業は、埼玉県と山梨県の人やモノの交流を円滑にするための事業です。住民説明会でも完成を待ち望む声を数多くいただいております。強い責任感と規模の大きな事業に携わっている誇らしさがあります。

トンネル工事は、一般的な土木工事とは施工方法等が大きく異なります。大滝トンネル整備事業に携わったことで、専門性の高い技術を学ぶことができ、貴重な経験を積むことができました。引き続き、住民の皆様への安全で快適な生活を守り、アクセスの強化と地域の活性化が図れるよう、全力で取り組んでいきたいと思っております。

